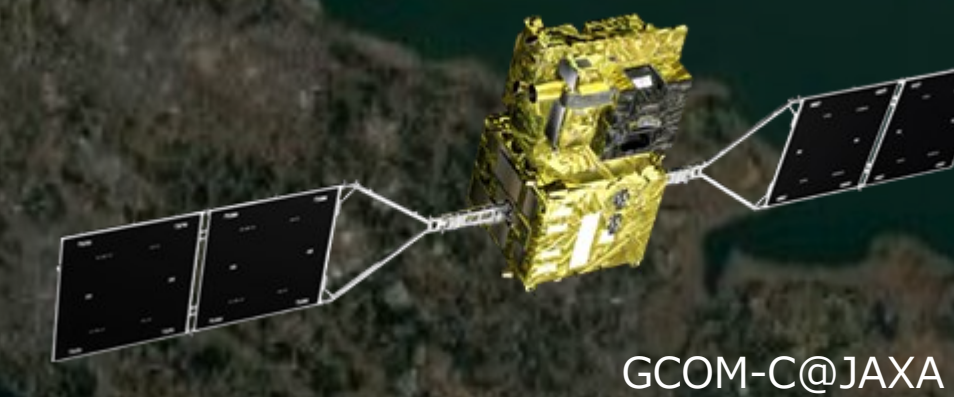


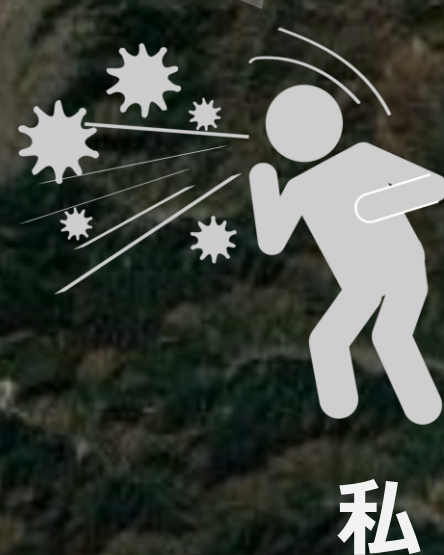


# GCOM-Cを用いた2026年の花粉飛散量予測

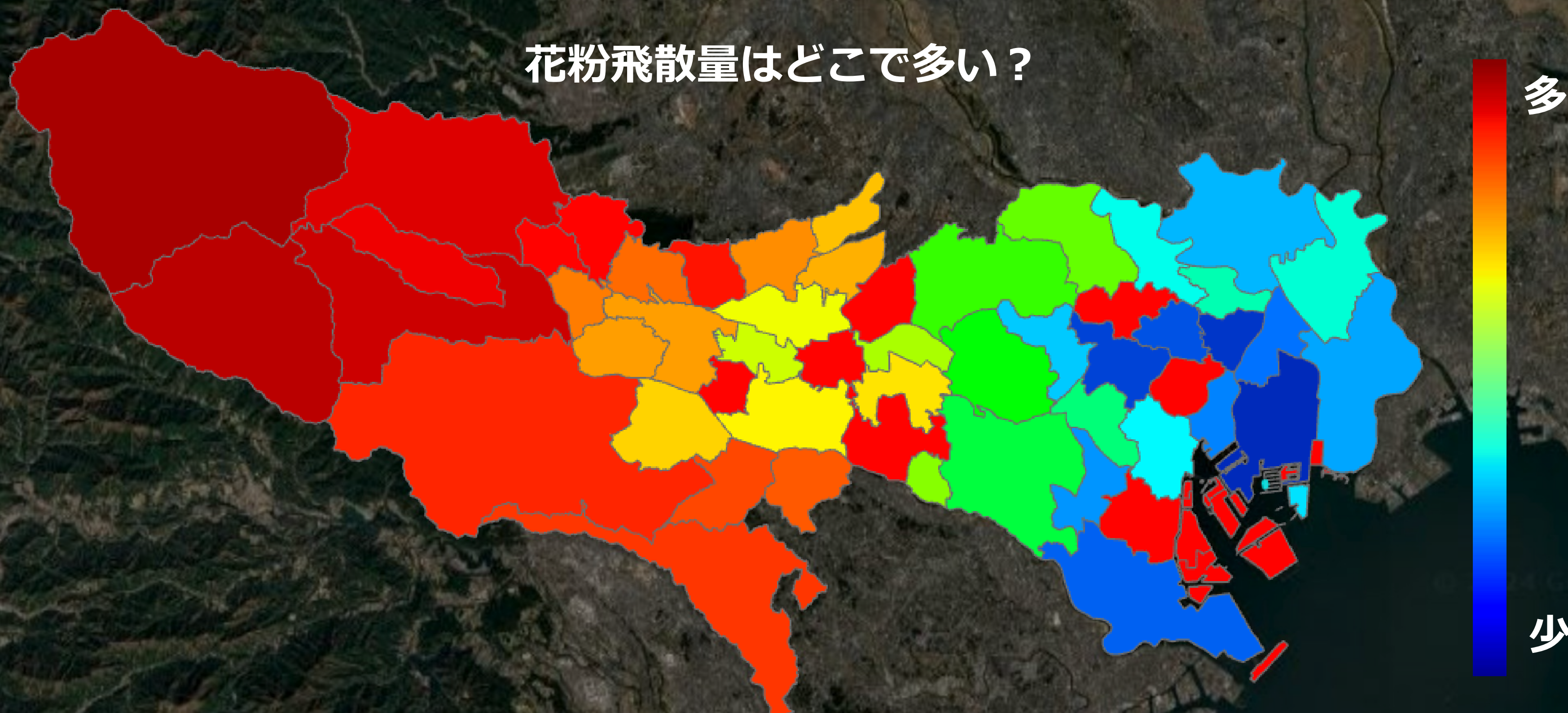
～日本国民から花粉症を守ることが私の使命～



毎年花粉症に  
悩まされてつらい...  
来年、花粉がどこに  
飛散するか知りたい!



### 花粉飛散量はどこで多い?



### 今後、やりたいこと

- ・ 貴重な花粉観測システム「はなこさん」を活用してデータ数を増やす
- ・ 表年&裏年、気象データを用いてLSTMとRightGBMを組み合わせたロバスト性の高いモデル構築
- ・ ヒトの心を動かす衛星画像を提供したい

## 1. 花粉飛散量の予測

スギ・ヒノキ花粉飛散量は前年度の雄花の生育状況と関係している

予測精度向上にはスギ・ヒノキの空間分布及び年々変動を正確に把握することが重要

過去の衛星データと花粉データを使って来年の花粉飛散量を予測

## 2. 解析手順

GCOM-C NDVI画像 (2018-2024) G-Portal

花粉飛散量データ @八王子 (2019-2024) 東京都保健医療局

植生図GISデータ (NDVI画像マスク処理) 環境省生物多様性センター

相関分析

推定式作成

花粉飛散量推定

## 3. 推定式作成

- ・ 前年度の7月&8月の積算NDVI値と対象年度1月以降のスギ・ヒノキ花粉の累積値で相関分析
- ・ 花粉飛散量が多い場所から少ない場所を相対的に区分して表示 (中央図)

